

職場から組織拡大を



NO. 688
発行
10・4月10日
国鉄労働組合
新潟地方本部
発行責任者
関川 和彦
編集責任者
教 宣 部



四月に入り新しい年度になりました。JR東日本・JR貨物は四月一日が入社式で、新規採用者が研修期間終了後、現場へ配属になります。

現場で、国労を宣伝・訴え、呼びかけましよう。国労東日本のホームページで国労の紹介したスライドのコーナーが新設されました。ダウンロードもできるので、ぜひ見ていただきたいと思えます。

上のチラシは、国労上野支部で作成されたものです。今回、国鉄新潟の紙面の中に記載させていただきました。ありがとうございます。（ありがとうございます。地本教宣部）。

大胆に 拡大行動を



新聞のつくりかた

ワイワイ楽しく、みんなで相談

ワイワイガヤガヤと何での言える自由で楽しい雰囲気編集会議にしたいものです。

一人編集部の場合でも、メモ用紙に取り上げたい項目を書き出し、一人ブツブツ言いながら整理したりして、企画を立てます。身近な人に「こんな企画はどうか」と聞きまわるともひとつの手。「三人よれば文殊の知恵」といいますが、近い将来は、かならず複数以上の編集体制をめざしていくのが一番いいです。

みんなのつぶやきを出し合って話し合う

暮らしや仕事を通じて出てくる悩みやつぶやきをみんなの要求へと高め、その実現の道筋を明らかにすることが、ミニコミの役割の一つです。読者の興味や関心など「知りたい」こと（読者ニーズ）をよくつかみ、「伝えたい」組織方針（メッセージ）とを結びつけます。

組織対策交流集会

日・時 6月13日(日)・13時30分～
6月14日(月)11時10分

場所 マホロバマインズ





KN山の会たより

国労新潟山の会
発行所 〒950-0086
新潟市中央区花園1丁目5番3号
☎ 025-244-1284
2010年 3月 31日
発行責任者 大湊 茂
発行者 教宣部

弥彦山・八枚沢コース

3月27日(土) 弥彦山・八枚沢コース

参加者 大湊 茂 石津 淳二 風間 武 長沢 浩之
小川 茂利 小川 幹子 牛木 利雄 坂井 健郎
渡部 スエ子

弥彦競輪駐車場 → 八枚沢登山口 → 頂上
集合 8:30 8:50 10:30
弥彦奥の院 下山 → 清水平 → 八枚沢登山口
10:40 11:00 12:00



前日からの雪で、中止も考えましたが行くだけ行ってみようと決行。早かったせいか登山口駐車場も1台だけ。ラッキーでした。

上り口はカタクリ・雪割草が咲いていましたが、4合目から雪。樹氷がとてもきれいでした。山頂は積雪が50センチ程。早々に下山。海からの風が強く、立ち止まるとか弱い渡部は、吹き飛ばされそうでした。清水平付近は監視人の方の話では、盗掘で雪割草は全滅でした。分岐を過ぎて下り始めると可憐な雪割草の群生とご対面。さく咲きいちげもさいていました。

下山後、手まりの湯で汗を流し、ささやかに祝杯、心地よい疲れでした。



雪割草 (材ミヅリ)



五泉 慈光寺～白山へ

白山 (尾根コース) 標高1012m

五泉市の南端、加茂市との境にある霊峰白山は、県内で1番早い4月の第1日曜日に山開きが行われます。慈光寺の杉並木を眺めながら登山口へ。慈光寺を起点に尾根線を登り、山頂を目指します。(下りは田村線)木枝には鳥がさえずり、山頂近くの鯖池には天然記念物のサンショウウオがいます。例年4月中は残雪がありますので、手袋や帽子、雨具など防寒対策をしてください。

とき
ところ
電車は

4月3日(土)
白山(慈光寺) 9:00集合

新潟7:39分羽生田8:21分着下車で、渡部の車で慈光寺に行きます。

参加者

国労地本 4月2日昼まで渡部に連絡下さい。

大蔵山・三五郎山・菅名岳

とき **4月10日(土)**
ところ **泉の里 8:30集合**
コース

大蔵山登山口→大倉山→三五郎山→菅名岳→林道終点
状況に応じて大蔵山で引き返しの変更もあります。
(馬下保養センターで汗を流します。)

参加者

国労地本 渡部まで連絡ください